

令和 6 年度

第 1 回 静岡市立清水看護専門学校関係者評価会議

日時：令和 6 年 10 月 10 日（木）

15 時 30 分～16 時 30 分

場所：静岡市立清水看護専門学校会議室

< 議題 >

- 1 校長挨拶
- 2 委員及び出席教職員の自己紹介
- 3 学校関係者評価の目的・評価の進め方について
- 4 委員長の選出
- 5 令和 6 年度自己点検・自己評価の中間報告
- 6 意見交換
- 7 次回会議日程について

令和6年度静岡市立清水看護専門学校関係者評価会議概要

1 会議の目的

静岡市は、清水看護専門学校の教育活動及び学校運営の改善を図るに当たって、静岡市立看護専門学校自己点検・自己評価委員会要綱（平成25年4月1日施行）による自己点検・自己評価の結果について、看護分野に関する企業、団体等の役員又は職員の専門的な知見からの意見を聴取するとともに、保護者の意見を把握するため、静岡市立清水看護専門学校関係者評価会議（以下「評価会議」という。）を置く。

2 構成員

・実習施設等医療関係者、看護分野に関し知見を有する団体の役員、在校生保護者

	名 前	所 属
委 員	櫻井 郁子	公益社団法人静岡県看護協会 常務理事
委 員	水谷 美由紀	静岡市立清水病院看護部長
委 員	渡邊 昌子	一般社団法人 静岡県訪問看護ステーション協議会会長
委 員	浅沼 勉	静岡市立清水看護専門学校後援会長

3 会議の開催

- (1) 委員長は、互選によりこれを定める。
- (2) 会議は、委員長が招集し、開催する。

第1回 令和6年10月10日（木）15時30分から16時30分

第2回 令和7年3月13日（木）15時30分から16時30分

- (3) 会議の庶務は、静岡市立清水看護専門学校において処理する。

静岡市立清水看護専門学校関係者評価会議の進め方

令和6年10月10日

【目的】

- ①自己評価の結果の客観性・透過性を高める。
- ②本校と密接に関係する者の理解促進や連携協力による学校経営の改善を図る。

【評価の視点】

- ・自己評価結果の内容が適切か。
- ・自己評価結果を踏まえた今後の改善策が適切か
- ・学校の重点目標や評価項目などが適切
- ・学校運営の改善に向けた実際の取り組みが適切か。

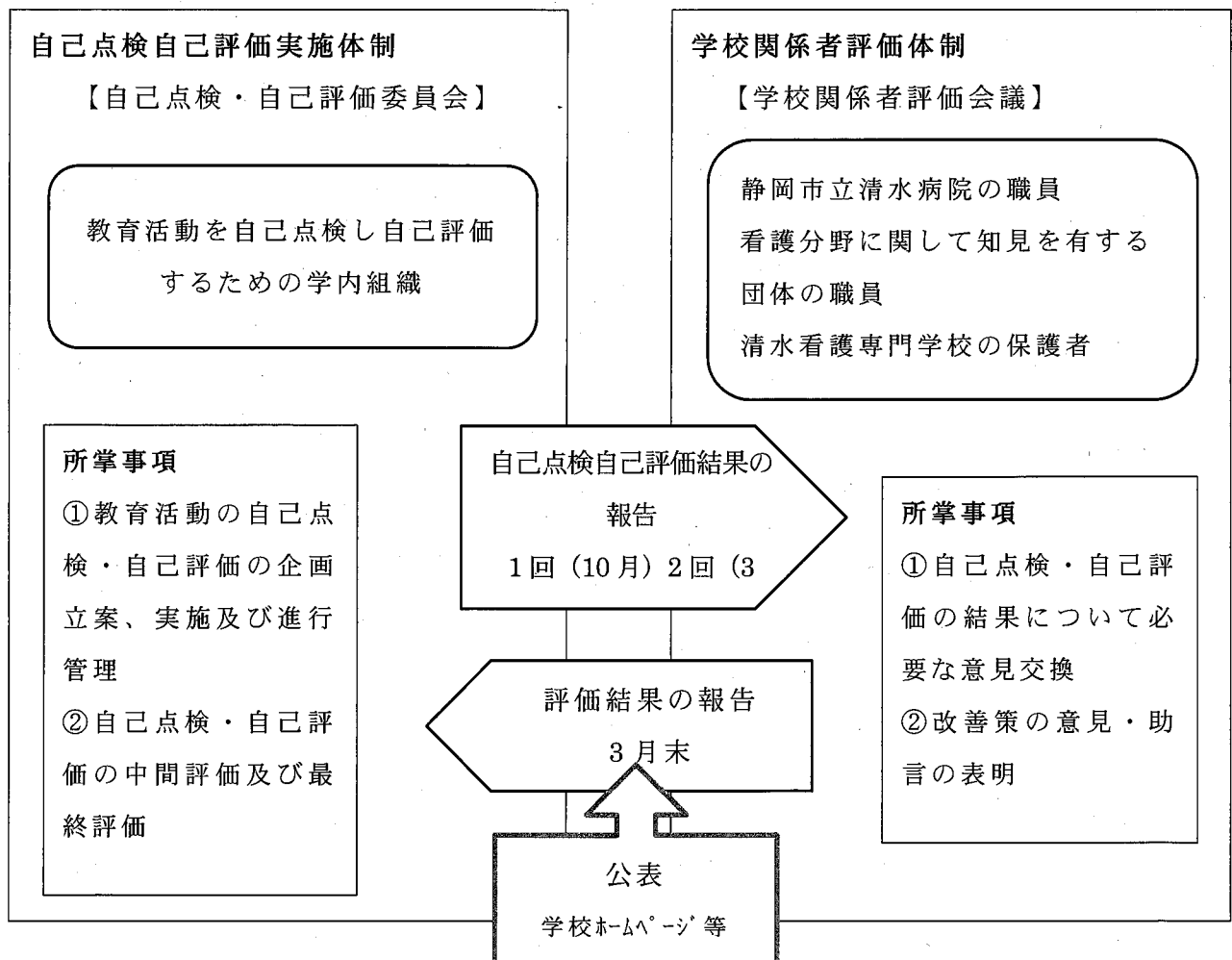
【評価結果の公表・活用】

学校関係者評価会議の結果や今後の改善策などについて取りまとめ、広く公表する。

学校は評価結果を、次年度の重点目標の設定や学校運営や教育活動など改善に活用する。

学校関係者評価結果は、学校ホームページなどで公表する。

【自己点検・自己評価と学校関係者評価の組織関係】



静岡市立清水看護専門学校 自己点検・自己評価

令和6年度 中間評価

「令和6年度 第1回 静岡市立清水看護専門学校 学校関係者評価会議」
日時：令和6年10月10日（木） 15時30分から16時30分
場所：静岡市立清水看護専門学校 会議室

令和6年度中間評価結果

	点検項目	令和6年度中間評価点		令和5年度評価点（中間）	
		看護学科	助産学科	看護学科	助産学科
1	教育理念・目標	4	4	4（4）	4（4）
2	学校運営	4		4（4）	
3	教育活動	4	4	4（4）	4（4）
4	卒業・就業・進学	4	4	4（4）	4（4）
5	学生支援	4	4	4（4）	4（4）
6	教育環境	4		4（3）	
7	学生募集	4	4	4（4）	4（4）
8	財務	4		4（4）	
9	法令の遵守	4	4	4（4）	4（4）
10	社会貢献・地域貢献	4		4（4）	
11	国際交流	4		4（4）	
12	教育力の向上	4		4（4）	

※（ ）内は中間評価点

I 教育理念・目標(看護学科)

令和6年度の目標:

① 教育理念及び教育目標を関係者と共有を図る。

点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1 学校の理念・目的・育人人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	学生便覧 ホームページ 募集要項	保健医療福祉の変化を踏まえた理念・目的・育人人材像が明確に定められている	理念・目的・育人人材像が定められているが一般的である	理念・目的・育人人材像が定められているが、看護教育の特性が伝わりにくい	理念・目的・育人人材像が不明確である	4
2 教育目的・目標・ディプロマポリシーは教育上の特徴を示しているか	学生便覧・ホームページ・募集要項・保護者会・講師会・オープンキャンパス・学校訪問・進路相談会・実習指導要綱	教育目的・目標・ディプロマポリシーは教育上の特徴を示しており、誰もが確認できるように示し、あらゆる機会を用いて伝えている	教育目的・目標・ディプロマポリシーは、教育上の特徴を示しており、誰もが確認することができる	教育目的・目標・ディプロマポリシーは教育上の特徴を示しているが、やや不明確であり、確認することができない	教育目的・目標・ディプロマポリシーは教育上の特徴を示していない	4
3 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	学生便覧 静岡市看護専門学校連絡会報告書 年報	教育理念は、静岡市のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているものになっている	教育理念は、静岡市のニーズ等を踏まえた学校の将来構想をほぼ抱いているものになっている	教育理念は、静岡市のニーズ等を踏まえた内容になっているが、学校の将来構想は不足している	静岡市のニーズ等を踏まえた学校の将来構想がわかる教育理念になっていない	3
4 学校の理念・目的・育人人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	学生への聴取 入学式、聖火継承式、保護者会での保護者の反応 保護者へのアンケート結果	学校の理念・目的・育人人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に十分に周知されている	学校の理念・目的・育人人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等にほぼ周知されている	学校の理念・目的・育人人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等への周知は不十分である	学校の理念・目的・育人人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されていない	4
5 教育目標、育人人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	看護部と教務の話し合い結果 実習指導者会議議事録	教育目標、育人人材像は、看護界のニーズに向けて方向づけられている	教育目標、育人人材像は、看護界のニーズに向けてほぼ方向づけられている	教育目標、育人人材像は、看護界のニーズに向けてほぼ方向づけられているが、不十分である	教育目標、育人人材像は、看護界のニーズに向けて方向づけられていない	4
6 看護・看護教育・学生観を共有し、実際の教師の教育活動の指針となっているか	看護教員の自己点検・自己評価中間評価結果	看護・看護教育・学生観を共有し、実際の教師の教育活動の指針となっている	看護・看護教育・学生観を共有されており、ほぼ実際の教師の教育活動の指針となっている	看護・看護教育・学生観を共有されているが、実際の教師の教育活動の指針としては不十分である	看護・看護教育・学生観を共有されておらず、実際の教師の教育活動の指針となっていない	4
評価	外部講師と学生の目指す姿と科目構成の関連性を説明している。外部講師より、学生の反応が今一つのことに関し、授業者としてモチベーションが維持できるよう学生の指導をしてほしいという科目があった。教員、学生間で授業と目指す姿の関連や授業態度について振り返る時間を設けながら進めている。 入学時オリエンテーション時に1年生に便覧を提示しながら読み合わせ、その意味を説明した。具体的な到達目標については、年間を通して目標を立て、時期を決めて、到達度を振り返るようにしている。 外部実習施設では、学生便覧、実習要綱、実習指導要綱の電子媒体での閲覧方法を資料で示し、スタッフ間での周知を依頼した。多領域の実習との関連性を具体的に説明した。					

II 学校運営(看護学科・助産学科)

令和6年度目標: ① 教職員が、互いの状況と考えを理解し、業務の見通しを立てて仕事ができる環境をつくる。 ② 学外での業務環境改善を模索する。						
点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1 目的等に沿った運営方針が策定されているか	令和6年度の組織重点目標	本校の運営方針は、教育理念・教育目的および保健福祉長寿局の方針、さらに教職員の意向も反映され策定している	本校の運営方針は、教育理念・教育目的および保健福祉長寿局の方針をふまえて策定されているが、教職員の意向を反映する機会がない	本校の運営方針は、教育理念・教育目的または保健福祉長寿局の方針の一方に注目して策定している	本校の運営方針は、教育理念・教育目的および保健福祉長寿局のどちらもふまえた策定になっていない	4
2 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	教育計画・会議および委員会計画・学生募集計画・国家試験対策年間計画・教員研修計画	本校の事業計画(教育計画・会議および委員会計画・学生募集計画・教員研修計画等)は、運営方針に沿って、教職員の意見を取り入れて策定している	本校の事業計画(教育計画・会議および委員会計画・学生募集計画・教員研修計画等)は、運営方針に沿って策定しているが、教職員の意見は一部である	本校の事業計画(教育計画・会議および委員会計画・学生募集計画・教員研修計画等)は、運営方針に沿って策定しているが、すべてトップダウンで教職員の意見は反映していない	本校の事業計画(教育計画・会議および委員会計画・募集計画・教員研修計画等)は、運営方針に沿っていない	4
3 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか	学則・学校組織図・業務分掌・運営委員会設置要綱	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されており、教職員が自律的に対応し混乱がない	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているが、よりよくするために教職員が気づいた課題に向けて対策を立てて実践している	運営組織や意思決定機能は、規則等において不明確な部分もあり、教職員が気づいた課題について対策を考えているが、実践できない	運営組織や意思決定機能は、規則等において不明確であり、改善に向けた対策も考えていない	4
4 人事、給与に関する規程等は整備されているか	静岡市の人事給与の規程・人事評価システム・自己申告システム	人事、給与に関する規程等は整備され、教職員が内容を理解する機会がある	人事、給与に関する規程等は整備され、教職員が内容を理解する機会がある	人事、給与に関する規程等は整備されているが、教職員が内容を理解する機会がない	人事、給与に関する規程等は整備されていない	4
5 教務・事務が行う業務に関する意思決定機能は整えられているか	学校組織図・業務分掌・運営委員会設置要綱	教務・事務等の組織整備など意思決定システムが教務・事務各々とその関連が明確である	教務・事務等の組織整備など意思決定システムは教務・事務各々は明確であり、2つの関連について課題をふまえて整備に努めている	教務・事務等の組織整備など意思決定システムは教務・事務各々は明確であり、2つの関連について課題をあげるのみで、整備に至っていない	教務・事務等の組織整備など意思決定システムが不明確である	4
6 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	自己点検・自己評価委員会・学校関係者評価会議・静岡市危機管理マニュアル・本校危機管理マニュアル	法令、ルールはもとより社会規範を遵守する為に、自己点検・自己評価及び学校関係者評価を行い、業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制を整備している	自己点検・自己評価及び学校関係者評価を行い、得た意見をふまえて業界や地域社会に対するコンプライアンス整備に活かそうと努めている	自己点検・自己評価及び学校関係者評価を行っているが、得た意見を業界や地域社会等に対するコンプライアンス整備に活かしていない	業界や地域社会などに対するコンプライアンス体制について、他者の意見を得て考える体制が整備されていない	4
7 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	年報・学校のホームページ・講師会議議事録	年度末の年報の作成、ホームページでの情報提供、保護者会、講師会により、教育活動等に関する情報公開を行い、その公開のあり方について意見をj得て改善している	年度末の年報の作成、ホームページでの情報提供、保護者会、講師会により教育活動等に関する情報公開を行い、その公開のあり方について意見をj得ており、対策をはじめている	年度末の年報の作成、ホームページでの情報提供、保護者会、講師会により教育活動等に関する情報公開を行い、その公開の在り方について意見をj得るよう努めている	年度末の年報の作成、ホームページでの情報提供、保護者会、講師会により教育活動等に関する情報公開を行い、その公開のあり方について意見をj得るよう努めていない	4
8 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	看護学校システム・看護学校共有フォルダ・文書ファイル・修正後の会議予定	看護学校共有フォルダや看護学校システムの活用、文書整理などにより情報システム化を行い、誰でも対応できるように整えている	看護学校共有フォルダ、看護学校システム、文書整理など情報システム化の課題を見出し、業務の効率化の改善に努めている	看護学校共有フォルダ、看護学校システム、文書整理など情報システム化の課題を見出しているが、業務の効率化に向けて、対策をしていない	情報システム化等の課題を見出しておらず、業務の効率化への意識がない	4

9	教員が自己研鑽・相互研鑽できるシステムが整えられているか	学会や研修会参加計画と復命書 校内研修計画と中間評価結果 書籍購入リスト 図書・学術雑誌の保有蔵書数	教員が自己研鑽・相互研鑽できるシステムとして、予算・時間の確保および環境の整備ができていない	教員が自己研鑽・相互研鑽できるシステムとして予算・時間の確保および環境の整備の一部の不足があるが、改善に向けて組織として努めている	教員が自己研鑽・相互研鑽できるシステムとして予算・時間の確保環境整備の不足があるが、改善に向けた取組をしていない	4
10	臨地実習施設との連携・協力が図れているか	実習指導者会議 看護部と教務の話し合い 講師会議	臨地実習施設と関連職員が実習目的・目標を共有し、実習指導環境を整える取組に必要な情報交換を行っており、出来事に建設的に対応している	臨地実習施設と関連職員が実習目的・目標を共有し、実習指導環境を整える取組に必要な情報交換を行っているが、その時の対応にとどまっている	臨地実習施設と関連職員が実習目的・目標を共有し、実習指導環境を整える協力を求めているが、実習施設の状況を理解する情報交換が不足しており、対応が不足している	4
11	ケアを受ける対象者の権利を尊重する考え方を明示し、学生への指導を明確に行っているか	倫理指針 実習要綱・静岡市立清水看護専門学校における倫理に係る取扱いについて	ケアを受ける対象者の権利を尊重する考え方を明示し、学生への指導を意図的に行い、評価に活かしている	ケアを受ける対象者の権利を尊重する考え方を明示し、学生への指導を意図的に行い、評価している	ケアを受ける対象者の権利を尊重する考え方を明示しているが、教職員の理解が不足しており、学生への指導に不安がある	4
12	臨地実習において学生が関係する事故を把握・分析し、安全教育、安全対策を経過的に行っているか	過去のインシデント・アクシデントの状況をふまえた実習オリエンテーション 実習におけるインシデント及びアクシデント報告書	臨地実習において学生が関係する事故を看護教員と実習指導者と把握・分析し、安全教育、安全対策を随時検討し、プロセスの中で対策を行っている	臨地実習において学生が関係する事故を看護教員間で把握・分析し、安全対策を随時検討し、プロセスの中で対策を行っている	臨地実習において学生が関係する事故を必要な看護教員間で把握・分析し、その時に必要な安全対策にとどまっている	4
評価	今年度は、新たに看護学科教員3名、事務1名を迎え学校運営をしている。業務の見通しを立てて仕事できるよう、業務の目的と予定を意識して発信している。互いの業務の進捗状況を知り、協力や調整ができるよう、看護学科は今年度より新たに夕方に教員が集まり、助産学科は継続して朝と夕方に教員・教務事務が集まり、事務は月1回の担当者会を行い、タイムリーに情報共有し、相談する機会を設けている。これらが、教職員のマネジメント力につながることを期待している。また、効果的な会議の運営を目指し、今年度より議事録の多くは電子保存に変更し、看護学科は検討議題提案者が検討時間を提示するようにした。新カリキュラムで教員の授業時間数が増え、実習施設の受入れ状況の変化など、教員が同時に複数の実習施設に行き指導する機会が増えている状況がある。そこで、令和7年度の看護学科実習指導教員1名確保に向けて、静岡看護専門学校と協力して根拠資料を作成し要望した。助産学科では長期に学外で実習指導を行う状況があり、分娩介助10例確保に向けて実習施設をさらに1つ加えたため、教員も学生も実習施設を往來する状況が増え、学生の学びを保障するための調整により多くの力が必要になっている。教員の業務効率を高めるために、学外での市政/パソコンの利用について担当課に相談し、自治体テレワークシステムの登録をしていくこととなった。安全性の担保と作業環境整備が必要であり、引き続き模索していく。					

Ⅲ 教育活動(看護学科)

令和6年度の目標:

- ① シミュレーション学習の見直しを行う。

6	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されており、教職員が十分に理解している	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されており、教職員がほぼ理解している	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定が不十分であり、教職員の理解も不十分である	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されていない	4
2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保が明確にされているか	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保を明確に示し、教職員及び学生が十分に理解している	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保を明確に示し、教職員及び学生がほぼ理解している	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保が不明確であり、教職員及び学生の理解が不十分である	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保が明確に示されていない	4
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	教育目的を達成させるためにカリキュラムが体系的に編成されている	カリキュラムがほぼ体系的に編成されている	カリキュラムが体系的な編成に不十分な点がある	カリキュラムが体系的に編成されていない	4
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されている	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などがほぼ実施されている	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが不十分である	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されていない	4
5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか (今年度の取り組みを『教育方法の工夫・開発』として具体的に示す)	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が十分に行われている	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等がほぼ行われている	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が不十分である	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等がおこなわれていない	4
6	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	臨地実習計画が体系的に位置づけられており、臨地実習のための実習施設の確保ができています	臨地実習計画がほぼ体系的に位置づけられており、臨地実習のための実習施設もほぼ確保ができています	臨地実習計画がほぼ体系的に位置づけられているが、臨地実習のための実習施設の確保が不十分である	臨地実習計画が体系的でなく、臨地実習のための実習施設が確保できていない	4
7	授業評価の実施・評価体制はあるか	授業評価の実施・評価体制があり、全科目で実施し、その結果を活用している	授業評価の実施・評価体制があり、全科目で実施している	授業評価の実施・評価体制はあるが、実施が不十分である	授業評価の実施・評価体制ができていない	4
8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	学校関係者評価会議を開催し、職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れ、十分に活用している	学校関係者評価会議を開催し、職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れて、ほぼ活用している	学校関係者評価会議を開催し、職業教育に対する外部関係者からの評価を受けているが、その活用は不十分である	職業教育に対する外部関係者からの評価を受けていない	4

9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	学則 学科試験及び成績評価に関する規定 既修得単位認定取扱い規程	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっており、教職員及び学生が理解している	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっており、教職員は理解しているが学生の理解が不足している	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているが、教職員及び学生の理解が不十分である	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっていない	4
10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	学生便覧 学科進捗表 国家試験対策計画表 チューター担当表	看護師国家資格取得のためのカリキュラム構成となっており、看護師国家試験合格に向けての指導体制が体系的に位置づけられている	看護師国家資格取得のためのカリキュラム構成となっており、看護師国家試験合格に向けての指導体制がほぼ体系的に位置づけられている	看護師国家資格取得のためのカリキュラム構成となっているが、看護師国家試験合格に向けての指導体制が不足している	看護師国家資格取得のためのカリキュラム構成ではなく、看護師国家試験合格に向けての指導体制が整っていない	4
11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	講義要綱 教員履歴書	「看護師等養成所養成所の運営に関する指導ガイドライン」に則り看護教員を確保できている	「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に則り看護教員をほぼ確保できている(不足部分に関しては研修を行っている)	「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に則り看護教員の確保が不十分な専門領域があり、研修も行われていない	「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に則り看護教員が全く確保できていない	4
12	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	講義要綱 講義承諾書 実習依頼書 実習承諾書 講義要綱	基礎分野、専門基礎分野、専門分野Ⅰ、専門分野Ⅱ、統合分野において、それぞれの分野に適した教員(非常勤講師を含む)を十分に確保するマネジメントができている	基礎分野、専門基礎分野、専門分野Ⅰ、専門分野Ⅱ、統合分野において、それぞれの分野に適した教員(非常勤講師を含む)を確保するためのマネジメントがほぼできている	基礎分野、専門基礎分野、専門分野Ⅰ、専門分野Ⅱ、統合分野において、それぞれの分野に適した教員(非常勤講師を含む)を確保するマネジメントに不足がある	基礎分野、専門基礎分野、専門分野Ⅰ、専門分野Ⅱ、統合分野において、それぞれの分野に適した教員(非常勤講師を含む)を確保するマネジメントができていない	4
13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力など資質向上のための取り組みが行われているか	看護技術試験方法及び試験結果 実習評価 臨床研修依頼及び証明書	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力など資質向上のための取組が十分に行われている	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力など資質向上のための取組が行われている	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力など資質向上のための取組が不十分である	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力など資質向上のための取組が行われていない	4
14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	学会参加計画書 学会・研修参加復命書 研究計画書 校内研修結果	職員の能力開発のための研修等が計画的に行われている	職員の能力開発のための研修等が行われている	職員の能力開発のための研修等に不足がある	職員の能力開発のための研修等が行われていない	4
評価	シミュレーターの導入により、学生が同じ条件で学べる機会を設定することができた。シミュレーターは、状態の変化を同条件で学生に提供することができる利点がある。その利点を活かし、みて、判断したことを学生同士で話し合う体験をすることができている。40人に対し、1体という条件は時間的な制約があるので、難しさもあるが工夫して使用頻度を増やしていく予定である。看護の方法の演習では、経鼻胃管チューブが不確実の挿入となっている状況を設定し、推論しながら多角的に観察する体験をグループ単位で行った。成人看護学実習では、術後の状態を状況し実習前準備をしている。また、使用例として他校の状況を知るために、セミナーの視聴を行った。2台あるうちの平成17年購入したシミュレーターが令和4年より修理の予算が確保できず使用に至っていない。シミュレーターの特徴が異なるため、2台使用できるよう予算要求を引き続きしている。						

IV 卒業・就業・進学(看護学科)

令和6年度の目標:

- ① 卒業後に自己の目指すキャリアを描けるように支援する。

点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1 就職・進学状況を把握し、分析しているか	就職・進学希望一覧	就職・進学状況を把握・分析し、教職員で共有し指導に十分に役立てている	就職・進学状況を把握・分析し、教職員で共有し指導に役立てている	就職・進学状況を把握・分析が不十分である	就職・進学状況を把握・分析していない	4
2 国家試験取得のための対策が計画的に実施されているか	国家試験対策予定表 看護師国家試験模擬試験実施結果 学校日誌	国家試験取得のための対策を計画的に実施し、実施結果も教員間で共有し対策を修正している。	国家試験取得のための対策が計画的に実施されているか	国家試験取得のための対策が不十分である	国家試験取得のための対策が実施されていない	4
3 退学率の低減が図られているか	入学前準備教育の事後アンケート 現在の学生数 学年担当による個人面接記録	退学率の低減に向けての取り組みを計画し、教職員で十分に共有し実施している	退学率の低減に向けての取り組みを計画し、実施している	退学率の低減に向けての取り組みが不十分である	退学率の低減に向けて取り組みがない	4
4 卒業生・在校生の社会的な活躍状況を把握しているか	学生自治会活動状況 看護部と教員の語る会議事録 学校日誌 図書室利用簿	卒業生・在校生の社会的な活躍状況を把握が十分にできている	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価の把握ができている	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価の把握が不十分である	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握していない	4
5 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	キャリア講座後学生アンケート 情報処理室利用状況	卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に十分に活用している。	卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用している。	卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善への活用が不十分である	卒業後のキャリア形成への効果を把握して、学校の教育活動の改善に活用できていない	4
評価	今年度の卒業見込みの3年生は全員就職先は決定し、助産学科進学希望の学生の結果を残すのみである。7月にはホームカミングデイとして卒業生1年目が来校し、2年生と交流した。35人もの卒業生が来校しグループ毎に語りあい、その様子を学生がInstagramで投稿している様子があった。普段聞き辛い人間関係や福利厚生具体等を率直にきくことができ、就職先を選択する判断材料になった。また、実習前には実習病棟の若手看護師と交流し、実習先に就職することの働きやすさなど聞け、自己にあった就職先を考えられたと思う。6月には業者の就職試験講座なども開催し今年度の地域の就職状況の厳しさなども聞き、インターンシップへの動機付けとなった。夏休み明けに実態を確認したい。例年、卒業生に実施しているアンケートは実施のタイミングをホームカミングデイに合わせたことで回答率が3割から8割に上昇した。 臨床指導者会議では、実習中のタイミングで教員・指導者合同ワークを行い、学生の特徴を共有できたため、Z世代の特徴を知ったうえで学生を導く指導をお互いに考えることができた。					

V 学生支援(看護学科)

令和6年度の目標:

① チューター制度の充実を図り、学生支援体制を整える。

		評価資料	評価基準				評価点
			適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	個人面接記録 募集要項の掲示	学生が進路・就職に関する情報を自由を得ることができる体制がある。進路に関して、但学年よりキャリア講座を行い、必要時に相談する窓口がある。	進路・就職に関する支援体制がほぼ整備されている	進路・就職に関する支援体制が不十分である	進路・就職に関する支援体制が整備されていない	4
2	学生相談に関する体制は整備されているか	年度末学生アンケート カウンセリング 計画および評価	学生が相談を希望した際に相談体制(学生担当・カウンセリング等)が整っている。学生のニーズを把握する体制が整っている	学生相談に関する体制がほぼ整備されている	学生相談に関する体制が不十分である	学生相談に関する体制が整備されていない	4
3	学生の生活への支援は行われているか	学生調査票 個人面接記録 学年末アンケート	学生の生活への支援体制があり、個々の学生の状況に合わせて行っている	学生の生活への支援体制が整備されており、不備には対応している	学生の生活への支援体制が不十分である	学生の生活への支援体制がない	4
4	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	奨学金の受給状況・相談件数 静岡県立看護専門学校条例(第6条第7条) 静岡県立看護専門学校条例施行規則	学生に対する経済的な支援体制(奨学金に関する情報・授業料納付免除に関する事)が十分に整備されており、相談窓口がある奨学金以外の給付金制度を随時学生に提示している	学生に対する経済的な支援体制(奨学金に関する情報・授業料納付免除に関する事)が整備されており、教職員及び学生が知っている	学生に対する経済的な支援体制(奨学金に関する情報・授業料納付免除に関する事)が整備されているが、教職員及び学生の理解が不十分である	学生に対する経済的な支援体制が十分に整備されていない	4
5	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	健康管理規程 健康診断結果 綴り 学生感染症管理ファイル	本校規定の健康診査(年2回)が行われ、学生へ健康管理に関する指導を実施している。日々の学習に支障がないよう、自己管理を促している。臨地実習では、感染症等の罹患に関する指導を行い学生が実施できている	学生の健康管理を担う組織体制が整備され、活用されている	学生の健康管理を担う組織体制が整備されているが、活用が不十分である	学生の健康管理を担う組織体制が整備されていない	4
6	課外活動に対する支援体制は整備されているか	クラブ結成許可申請書 リスク対策マニュアル	課外活動に対する支援体制が整備され、教職員及び学生が理解し十分に活用されている	課外活動に対する支援体制が整備され、教職員及び学生が理解しほぼ活用されている	課外活動に対する支援体制の整備や、教職員及び学生の理解が不足し、活用が不十分である	課外活動に対する支援体制が整備されていない	4
7	保護者と適切に連携しているか	静岡県立清水看護専門学校後援会会則 保護者会議事録 保護者会アンケート 個人面接記録(保護者面談記録)	保護者との連携について教職員及び保護者が十分に理解し、保護者会の活用や随時の面談により、保護者と適切に連携している	保護者会の活用や随時の面談により、保護者と連携しているが、教職員や保護者の理解に不足がある	保護者の連携において、保護者会や随時面談の活用が不十分である	保護者との連携の取り決めがない	4
8	卒業生への支援体制(資格取得・就職支援)はあるか	図書管理に関する内規 学外者図書室利用簿	看護師国家試験不合格者に対して、資格取得や就職支援の体制が十分にある。また、就職後に離職をした卒業生や進学希望者への支援体制が整備されている	看護師国家試験不合格者に対して資格取得や就職支援の体制が整っている	国試不合格者や就職未決定の卒業生に対して、資格取得や就職支援の体制が不足している	国試不合格者や就職未決定の卒業生に対して、支援の体制がない	4

9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	既修得単位認定取扱い規程(便覧) 既修得単位認定願の提出状況 単位認定委員会議事録	既修得単位の認定や自己学習スペースの確保により社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されており、社会人のニーズを把握し、改善する体制がある	既修得単位の認定や自己学習スペースの確保により社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されている	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備が不十分である	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されていない	4
10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	進学説明会復命書 聖火継承式参加者の反応	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組を積極的に行っている	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組を行っている	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が不足している	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われていない	4
評価	ベッドメイキングの技術習得では、縦割りチューターグループで実施し、1年生の技術を2年生が指導・助言して練習を重ねた。技術を向上させるための練習はもとより、互いの都合の中で練習時間の調整を図るという経験も社会性を学ぶ良い交流の機会となっていた。上級生の教え方により、技術評価に大幅な差異が生じないように教員が介入していく必要はある。前期は、3学年の交流会と2学年の学習会を実施した。固定チューターグループで交流を重ねることで、本音で語り合って悩み相談をしたり、日頃の学習を振り返りモチベーションを高め合うことができた。縦割りの交流が深まる一方で、学年間の横の関係は希薄となることもあり、後期の行事では学年ごとの繋がりに注目し学生支援を行っていく。 保護者からは電話や来校等、様々な形で状況確認の問い合わせがあり、保護者の意向を確認しながら状況に応じた対応を学年担当中心に行った。						

VI 教育環境(看護学科・助産学科)

令和6年度の目標:

- ① 老朽化に伴う修繕と備品購入が計画的に進む。
- ② 購入した備品を活用できる環境を整備する。

点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	予算書 修繕計画書 備品購入計画書 備品台帳 看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン	施設・設備は、教育上の必要性や指導ガイドラインに沿って十分対応できるように整備されている	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されており、教職員がほぼ理解している	施設・設備は、教育上の必要性への対応に不足がある	施設・設備は、教育上の必要性に対応できない	4
2 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	実習指導要綱 実習依頼および承諾書 揭示物	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を十分に整備している	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について教育体制がほぼ整備されている	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について教育体制の整備が不足している	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について教育体制がない	4
3 防災に対する体制は整備されているか	静岡市防災計画 本校消防計画 防災指針 防災訓練計画書 防災訓練学生アンケート	防災に対する体制が十分に整備されており、教職員及び学生が理解している	防災に対する体制がほぼ整備されており、教職員及び学生がほぼ理解している	防災に対する体制の整備や、教職員及び学生の理解に不足がある	防災に対する体制が整備されていない	4
評価	今年度の空調修繕は主に管理棟と在宅看護実習室を修繕している。昨年の教室修繕により学生が個人の扇風機を利用して暑さをしのぐ場面はなくなったが、広い視聴覚室でたった一人でも空調を使用し続けることや、空調の消し忘れがあり、学生へ節電の指導をする機会が増えた。また火災発生時に煙の拡散を抑制する垂れ壁の修繕は管理棟(1・2階)講義棟(1階)ともに8月で修繕が終了した。今後は、講義棟1階多目的トイレの壁紙修繕と図書室の電灯の一部をLED化する予定である。 前期に普通教室2のスクリーンが破損し、現在業者対応中である。体育館設置のスタッキングチェアは8月納入予定である。現在開校から使用している多くの備品が劣化、破損しているため会議で検討しながら優先順位を考え購入計画を立てている。後期は助産学科の胎児モデル、看護学科の採血・陰部モデルを購入予定である。新たな備品も増えていくため、校内の不用品の選定と廃棄も続けていく。 8月には南海トラフ地震に関する臨時情報(巨大地震注意)が発表されたことから、静岡市総合防災訓練に合わせて、学生の安否確認訓練を計画した。また、台風10号の大雨により、管理棟エントランスの庇が破損したことから修繕に向けて動いている。					

Ⅶ 学生募集(看護学科)

令和6年度の目標:						
① 継続企画・新規企画を計画・実施することで、学校の魅力を教職員・学生一丸となって地域に発信する。 ② 変更点を踏まえた入学試験の準備を整え実施する。						
点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1 教育理念・目標との一貫性から入学選抜についての方針を示しているか	入学試験実施要領 募集要項 オープンキャンパス・進路相談会での説明	教育理念・目標との一貫性から入学選抜についての方針を示しており、十分に周知している。	教育理念・目標との一貫性から入学選抜についての方針を示しており、周知されている	教育理念・目標との一貫性から入学選抜についての方針を示しているが、周知が不十分である	教育理念・目標との一貫性から入学選抜についての方針が示されていない	4
2 入学者の選抜方法を示しているか	入学試験実施要領 募集要項 オープンキャンパス・進路相談会	入学者の選抜方法が示され、職員及び受験者が十分に周知している	入学者の選抜方法を示し、職員は周知しているが、受験者には不十分である	入学者の選抜方法は示しているが、その周知について、職員及び受験者共に不十分である	入学者の選抜方法が明確に示されていない	4
3 入学者の選抜は公平性・妥当性を保っているか	入学試験実施要領(選考基準) 入試委員会議事録	入試委員会での入学者の選抜は選考基準に基づき、公平性・妥当性を保って行っている	入試委員会での入学者の選抜は選考基準に基づき、公平性・妥当性を保って行っているが、職員へ周知がやや不足している。	入試委員会での入学者の選抜は選考基準に基づき、公平性・妥当性を保って行っているが、職員は理解していない	入試委員会での入学者の選抜は、公平性・妥当性が保たれていない	4
4 入学生募集にあたって、学校のPR活動を積極的に行っているか	オープンキャンパス 学校訪問資料 学校説明会参加資料 ホームページの状況	入学生募集にあたって、学校のPR活動を積極的に行っている	入学生募集にあたって、学校のPR活動を行っている	入学生募集の活動が不十分である	入学生募集にあたって、学校の募集活動を行っていない。	4
評価	①募集要項1300部は5月中旬に完成し、昨年度に引き続き、年度の早い段階で出向く高等学校にも今年度の募集要項を配布できている。聖火継承式には、近隣14の高校に声を掛け、3年生3名と保護者の参加があった。高校生の対応は、該当校の出身の学生が対応するなど学生の力も借りることで、本校の良さが伝わる機会になったと言える。高校訪問は沼津市2校と看護学校進学に向けた教室を加え、進路説明会は昨年度と同程度の参加が来ている。その際にオープンキャンパスのお知らせや、学生運営のインスタグラムの周知などに取り組んでいる。看学科のポスターデザインが完成しており、今後は看学科の周知にも力を入れていく。 学校説明会はコロナ禍前の「オープンキャンパス」と名称を戻し、模擬授業も再開させた。アンケートでは、看護学校らしい体験ができたとの声も聞かれている。オープンキャンパスは7月・8月に予定通り開催し、7月は92名(うち保護者26名)、8月は79名(うち保護者25名)の参加があった。両回とも10名前後の学生ボランティアの協力を得て実施しており、終了後の参加者アンケートでは、在校生との交流ができた良さの評価も複数あった。 ホームページは、4月の段階で、年間行事のページを写真入りに変更し、若い世代の方に伝わりやすいイメージしやすい様に変更した。また、入学式・親睦会と防災訓練・講演会・聖火継承式などの学校生活に関する更新も適宜実施しており、今後も継続していく。学生自治会運営のインスタグラムは4月から運用開始しており、定期的に更新されている。学生では撮影が難しい授業中の様子など、教員が撮影した写真の共有などもすることで、学生・教員の協力・連携によりスムーズに運営できている。また、周知のための学生作成のポスターはカードサイズでも作成し、進路説明会などで配布できるように工夫している。 学校生活が伝わるパンフレットは、「施設紹介バージョン」「教員紹介バージョン」が完成しており、「学生バージョン」の作成に取り掛かっている。学生とも協力して、学校の魅力が伝わるものを作成していく。母校訪問は夏休みを活用し、1年生を中心に高校に訪問しており、看護学校での頑張りを恩師に伝えると共に、先輩との交流などもあり、学校のPRになっている。ボランティアの参加は、担当教員中心に学生への周知をしている。学生の参加を促し、学校の存在のPRに繋げていきたい。 教職員だけでなく、学生とも協力しながら、地域や高校生への当校のPRができていると考えている。今後も、学生の力を活かしていくことで、より受験世代に魅力が伝わる取り組みをしていく。 ②入学試験の科目名の変更・推薦要件の変更の確実な周知では、高校生の新カリキュラムへの移行により変更となっている点を、高校訪問時には担当者へ伝え、オープンキャンパスでは参加者に伝達している。また、高校新カリキュラムでの評価方法の変更による当校の推薦要件の変更についても、具体的な数値を示して周知できている。今後、試験作成者との情報共有・連携をすることで、確実な入学試験の実施に繋げていく。					

Ⅷ 財務

令和6年度の目標:

① 令和6年度予算の適正な執行

点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	静岡市予算書 静岡市決算書	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえる	中長期的に学校の財務基盤はほぼ安定しているといえる	中長期的に学校の財務基盤の安定を図るための多くの課題がある	中長期的に学校の財務基盤が安定しているといえない	3
2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	静岡市予算書 静岡市決算書	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっている	予算・収支計画はほぼ有効かつ妥当なものとなっている	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとしては多くの課題がある	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとしていない	4
3 財務について会計監査が適正に行われているか	静岡市定期監査資料	財務について会計監査が適正に行われており、指摘事項はない	財務について会計監査が適正に行われているが、若干の指摘事項がみられる	財務について会計監査が適正に行われているが、多くの課題が指摘されている	財務について会計監査が適正に行われていない	4
4 財務情報公開の体制整備はできているか	本校ホームページ	財務情報公開の体制整備はできている			財務情報公開の体制整備はできていない	4
評価	静岡市の財政状況は厳しく、予算確保に苦慮している中で、令和6年度の歳出については、予算をもとに適正に執行を進めている。 看護教育用シミュレータについては、4月に入札、5月に納品、6月に支出した。 前年度に続き空調設備の一部改修について、4月末に見積執行を行い施工業者が決定し、7月から教室等の交換修繕を行っている。 現在、施設及び設備の老朽化による故障又は破損等が生じ始めているが、必要に応じて学生の学校生活に支障がないよう対応していく。					

IX 法令の遵守(看護学科)

令和6年度の目標:

① 教務のリスク対策一覧表の内容の周知を図る。

点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1 保健師助産師看護師学校養成所指定規則(以下指定規則とする)、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	保健師助産師看護師学校養成所指定規則 学生便覧 静岡県養成施設等指導調査結果 自己点検表	指定規則、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営を行っており、指導調査では指摘されない	指定規則、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営を行っており、指導調査ではほぼ指摘がない	指定規則、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営を行っており、指導調査では多くの課題が指摘される	所指定規則、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされていない	4
2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか *総務局コンプライアンス推進課より「静岡市内部統制基本方針」にのっとった内部統制の取り組みの推進について本校では「個人情報の適正管理」をテーマに取り組んでいく	静岡市情報セキュリティポリシー 静岡市立清水看護専門学校における倫理に係る取扱いについて 倫理に関する学習会 情報セキュリティ研修の受講率	個人情報に関し、その保護のための対策(規程等の整備、研修体制、チェック機構等)の実施状況を常に確認し、改善に努めている。	個人情報に関し、その保護のための対策(規程等の整備、研修体制、チェック機構等)について職員間で確認し、実施している。	個人情報に関し、その保護のための対策(規程等の整備、研修体制、チェック機構等)に不足がある	個人情報に関し、その保護のための対策(規程等の整備、研修体制、チェック機構等)がとられていない	4
3 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	自己点検・自己評価委員会計画 学校関係者評価会議計画 自己点検・自己評価結果 学校関係者評価会議による評価結果	自己評価の実施と問題点について、教職員で共有し、その改善を積極的に行っている	自己評価の実施と問題点について、教職員で共有し、その改善を行っている	自己評価の実施と問題点の改善への取り組みに不足がある	自己評価と問題点の改善を行っていない	4
4 自己評価結果を公開しているか	清水看護専門学校ホームページ 年報 保護者会	自己評価結果を公開している			自己評価結果を公開していない	4
5 学校運営にあたって危機管理体制は整えられているか	学校便覧(リスク対策一覧表) 実習要綱 式典の危機管理について	リスク対策一覧表にのっとって実施し、実施前には職員間で確認をしている	リスク対策一覧表にのっとって実施しているが一部不備がある	リスク対策マニュアルはあるが、十分活用されていない	リスク対策マニュアルがない	4
評価	カリキュラム改正、ペーパーレスなどが進み現実に沿わない事項を列挙した。後半は現状に合わせて内容を検討する予定である。ここ数年で職員の大半が入れ替わり、教員は新任の割合が多くを占めるため、会議で時間を設け、業務とリスク対策を認識する機会としている。					

X 社会貢献・地域貢献(看護学科・助産学科)

令和6年度の目標:

- ① 地域の求めに応じた活動に積極的に取り組む。
- ② 地域に向けて、学校と看護学生のアピールにつながる対応がとれる。

点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	福祉施設・こども園などからの要請に伴う校内開放・物品貸出の実績 救急フェア参加結果	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を積極的に行っている	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っている	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献に不足がある	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っていない	4
2 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	ボランティア等参加依頼状況と参加状況	学生のボランティア活動を奨励し、積極的に支援しており、学生の活動を報告する機会を持っている	学生のボランティア活動を奨励し、支援している	学生のボランティア活動への支援が不足している	学生のボランティア活動に対して、支援体制が無い	4
3 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に行っているか	市政教室など外部機関からの要請担当を担うための登録と申し込み状況 進学ガイダンス報告書	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に行っている	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託については要望があれば実施している	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等の取り組みは不十分である	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を行っていない	4
評価	学内ボランティアである「オープンキャンパス」は看護学科1、2年中心に、助産学科学生が積極的に参加していた。今年度は、ボランティアを行う利点について資料にまとめて、個々が繰り返し閲覧できる学習支援システムを活用し、学生に提示した。「救急フェア」に学生6名が参加、今後の活動として「静岡マラソン」を予定している。引き続きボランティア依頼を積極的に受け、学校から地域貢献できる機会を発信し、学生が社会を知る機会を作っていく。学校としての地域貢献として、清水病院に演習機器の貸し出しを行った。実習施設の1つである「はーとばる」運営委員会、今年度初めて静岡県看護協会主催の看護師基礎教育を考える会に出席している。					

XI 国際交流(看護学科・助産学科)

令和6年度の目標:

① 授業・実習を通して国際情勢・協力への興味・関心を表現できる。

6		評価資料	評価基準				評価点
			適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	4
1	海外からの帰国学生や留学生の受け入れ態勢を必要時、整えているか	学則	海外からの帰国学生や留学生の入学希望に対し、対応する体制が十分整備されている	海外からの帰国学生や留学生の入学希望に対し、個別の状況に合わせて検討し、対応する体制がある	海外からの帰国学生や留学生の入学希望に対応する体制が不十分である	海外からの帰国学生や留学生の入学希望に対応していない	4
2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において必要時、適切な手続き等がとられているか	学則	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において必要な手続きを調査し、適時対応する体制がある	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において必要な手続きを調査し、対応する体制があるが、時間がかかることもある	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等が行われる体制が不十分である	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等が行われる体制がない	4
3	留学生の学修・生活指導等について必要時、学内に適切な体制が整備されているか	学則	留学生が入学した場合、個別の状況に合わせた学生の学修支援・生活指導の体制を検討し、必要に応じて整えることができる	留学生が入学した場合、学生が学修するために必要な支援を検討し支援を整えることができる	留学生が入学した場合、学修・生活指導等について個別の状況に合わせて支援を検討する体制がなく、適切な支援体制が不十分である	留学生が入学した場合、学修・生活指導等について学内に個別対応する体制がない	4
4	学習成果が国内外で評価される取り組みを行っているか	ホームページ 看学祭パンフレット オープンキャンパスでの展示物 実績	学習成果が国内外で評価される取組を積極的に行っている	学習成果が国内外で評価される取組を行っている	学習成果が国内外で評価される取組が不十分である	学習成果が国内外で評価される取組をおこなっていない	4
5	国際交流を意識した授業科目が設置されているか	教育課程 講義要綱 PP発表など	国際交流を意識した授業科目を設置し、積極的に展開している	国際交流を意識した授業科目を設置している	国際交流を意識した授業科目を設置しているが、取り組みが不足している	国際交流を意識した授業科目を設置していない	4
6	国際的視野を広げるための学習環境を整えているか	教育課程 講義要綱 図書室蔵書およびDVD	授業科目に国際的視野を広げるための科目が設置されており、学習に必要な図書・DVD等が整えており、十分に活用されている	授業科目に国際的視野を広げるための科目が設置されており、学習に必要な図書・DVD等が整備されている	授業科目に国際的視野を広げるための科目が設置されているが、図書等の学習環境が不十分である	授業科目に国際的視野を広げるための科目が設置されているが、学習環境が整えられていない	4
評価	看護学科では、海外派遣の経験がある講師の授業があり、リアリティがある内容となり、学生から「面白かった」などの反応があった。後期にも、JICAでの経験がある看護師からの講義があるため、学生の視野が広がることが期待できる。SDGsの目標から自分たちでできる行動・目標を考える授業を行ったが、様々なアイデアや疑問点が学生自身から出てきており、多角的に国際看護を考えることができている。講義も続いていること、今後、受験などで様々な背景の学生も受験する可能性もあり、対応・実施後、評価していく。						

XII 教育力の向上

令和6年度の目標:

① 学科、教員間で教育や倫理についての情報発信と検討を積極的に行う。

点検項目		評価資料	評価基準				評価点
			適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	4
1	看護実践能力を高め、看護基礎教育に活用するために必要な臨床研修を受ける体制が整っているか	臨床研修計画 臨床研修証明書	看護実践能力を高めるために実習施設指導者の指導を受け、臨床研修を受ける体制があり、学生の実習指導に活かしている	看護実践能力を高めるために実習施設での臨床研修を受ける体制があり、学生の実習指導に活かしている	看護実践能力を高めるために臨床研修を受ける必要性は理解しているが、十分に行われていない	看護実践能力を高めるために必要な臨床研修を受ける体制がない	4
2	看護実践能力、臨床指導力を高めるために必要な研修に取り組み、指導者、教員相互に支援する体制が整っているか	臨床指導者会議録 演習リフレクシオン用紙 教務会議事録	看護実践能力、臨床指導力を高めるために、必要な指導者との意見交換会(臨床指導者会の実施を含む)、演習授業後のリフレクシオン、教務会議事録内の意見交換が行われ、指導者、教員相互に支援する体制が整っている	看護実践能力、臨床指導力を高めるために必要な指導者との意見交換、教員間の意見交換が行われ、指導者、教員間相互に支援する体制があるが、十分な実施ができていない	看護実践能力、臨床指導力を高めるために必要な指導者との意見交換、教員間の意見交換が行われているが、十分な実施ができず、指導者、教員間の支援体制が整っていない	看護実践能力、臨床指導力を高めるために必要な体制がない	4
3	看護教育課程の開発および編成能力の向上のための校内研修が実施(年4回以上)されているか。	校内研修計画 議事録 評価	看護教育課程の編成能力の強化や教育課程の開発に向けて、校内研修を計画的(年4回以上)に実施している	看護教育課程の編成能力の強化や教育課程の開発に向けて、校内研修を実施している	看護教育課程の編成能力の強化や教育課程の開発に向けて、校内研修が不足している	看護教育課程の編成能力の強化や教育課程の開発に向けて、校内研修が行われていない	4
4	看護の専門性を高め、看護教師のキャリア形成に応じて学会、研修会、静岡市の研修会への参加、多職種との意見交換などに取り組み、キャリア別に自ら参加しスキルアップを図っているか	キャリア別達成目標に応じた研修計画 年度初めの研修計画 復命書	学会、研修会、静岡市の研修会への参加、多職種との意見交換などに、自らのキャリアアップを意識し、取り組んでいる	学会、研修会、静岡市職員研修会への参加、多職種との意見交換の機会があるときに参加している。	学会、研修会の研修計画及び研修体制は未整備であるが、適宜実施している。	研修計画及び研修体制は未整備であり、実施していない。	4
5	看護教師の研究活動(授業研究を含む)を保障し、教育活動の中に課題を見出し、研究活動(授業研究を含む)が行われているか。	年報 演習リフレクシオンシート 授業研究記入用紙 研究指導の依頼文 研究論文	看護教師が教育活動の中から課題を見出し、アドバイザーの支援を受けながら授業研究、演習リフレクシオン、研究活動に取り組んでいる	看護教師が教育活動の中から課題を見出し、授業研究、演習リフレクシオン、研究活動を行っているが、支援体制が不十分である。	看護教師が教育活動の中から課題を見出しているが、授業研究、演習リフレクシオン、研究活動に取り組めない	看護教師が教育活動を行っているが、課題を見いだせず、研究活動にも取り組んでいない。	4
評価	両学科で学生の状況を共有しながら、学生指導における不安や困難な状況があるときには、互いに相談しながら学習機会を得た。情報モラルに関するマンガを学生1人に1冊後援会費で購入し、各学年、学科で学生の状況に応じてワークを取り入れた。 新任教員は、関係領域の科目を中心に複数回、他教員の授業参観を行いながら、自己の授業作りにつなげた。看護の方法Ⅰコミュニケーションの科目では、全7回の授業中3回で教員が授業参観し、学生の立場で授業を受けて生まれたポジティブな感情を伝え合いよりよい授業について個々が学びを得ることができた。今後は、教員個人が学会や研修会で得た学びを学習会で報告しあう予定であり、スキルアップに繋げていきたい。						

I 教育理念・目標(助産学科)

令和6年度の目標:

① ディプロマポリシーの達成に向けて、教育内容を講師・実習指導者と検討できる。

点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1	学校の理念・目的・育人人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	保健医療福祉の変化を踏まえた理念・目的・育人人材像が明確に定められている	理念・目的・育人人材像が定められているが一般的である	理念・目的・育人人材像が定められているが、看護教育の特性が伝わりにくい	理念・目的・育人人材像が不明確である	4
2	教育目的・ディプロマポリシーは教育上の特徴を示しているか	教育目的・ディプロマポリシーは教育上の特徴を示しており、誰もが確認できるように示し、あらゆる機会を用いて伝えている	教育目的・ディプロマポリシーは、教育上の特徴を示しており、誰もが確認することができる	教育目的・ディプロマポリシーは教育上の特徴を示しているが、やや不明確であり、確認することができない	教育目的・ディプロマポリシーは教育上の特徴を示していない	4
3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	教育理念は、静岡市のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているものになっている	教育理念は、静岡市のニーズ等を踏まえた学校の将来構想をほぼ抱いているものになっている	教育理念は、静岡市のニーズ等を踏まえた内容になっているが、学校の将来構想は不足している	静岡市のニーズ等を踏まえた学校の将来構想がわかる教育理念になっていない	4
4	学校の理念・目的・育人人材像・特色・将来構想などが学生等に周知されているか	学校の理念・目的・育人人材像・特色・将来構想などが学生等に十分に周知されている	学校の理念・目的・育人人材像・特色・将来構想などが学生等にほぼ周知されている	学校の理念・目的・育人人材像・特色・将来構想などが学生等への周知は不十分である	学校の理念・目的・育人人材像・特色・将来構想などが学生等に周知されていない	4
5	ディプロマポリシー、育人人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	ディプロマポリシー、育人人材像は、助産界のニーズに向けて方向づけられている	ディプロマポリシー、育人人材像は、助産界のニーズに向けてほぼ方向づけられている	ディプロマポリシー、育人人材像は、助産界のニーズに向けては方向づけられているが、不十分である	ディプロマポリシー、育人人材像は、助産界のニーズに向けて方向づけられていない	4
6	助産・助産教育・学生観を明示し、実際の教師の教育活動の指針となっているか	助産・助産教育・学生観を示し、実際の教師の教育活動の指針となっている	助産・助産教育・学生観を明示されており、ほぼ実際の教師の教育活動の指針となっている	助産・助産教育・学生観を明示されているが、実際の教師の教育活動の指針としては不十分である	助産・助産教育・学生観を明示されておらず、実際の教師の教育活動の指針になっていない	4
評価	入学ガイダンスや講義の依頼時に、ディプロマポリシーの項目と講義との関連性を学生に伝えた。 講義終了時の授業評価のアンケートを、講義がディプロマポリシーを踏まえたものであったか講師が確認できるよう修正した。アンケートは5が非常にあてはまる、4があてはまるという評価基準であるが「講義はディプロマポリシーや到達目標を達成できる内容であった。」という評価項目に対し、平均4.4であった。また、前期に終了した科目の学生の授業評価を7月中旬までに講師に伝え、次回の講義の内容について参考としてもらえるようにした。 今後は後期の授業の授業評価結果を確認し、2月の講師会議と実習指導者会議でディプロマポリシーの達成について報告し検討する機会としていく。					

Ⅲ 教育活動(助産学科)

令和6年度の目標：

- ① 実践を意識できる学びを提供できるよう、教員間で講義の内容・方法を検討し共有する。
- ② シミュレーション教育の方法を教員間で検討する。

点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	学生便覧 講義要綱 実習要綱 実習指導要綱	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されており、教職員が十分に理解している	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されており、教職員がほぼ理解している	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定が不十分であり、教職員の理解も不十分である	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されていない	4
2 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保が明確にされているか	学生便覧 学生募集要項 実習要綱 実習評価 実習指導者会議 講師会議	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保が明確に示し、教職員及び学生が十分に理解している	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保が明確に示し、教職員及び学生がほぼ理解している	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保が不明確であり、教職員及び学生の理解が不十分である	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保が明確に示されていない	4
3 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	カリキュラムの構造図 学科進捗表 教務会議議事録	教育目的を達成させるためにカリキュラムが体系的に編成されている	カリキュラムがほぼ体系的に編成されている	カリキュラムが体系的な編成に不十分な点がある	カリキュラムが体系的に編成されていない	4
4 キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	講義要綱、 助産所を運営している助産師、 臨床助産師による講義・演習	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されている	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などがほぼ実施されている	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが不十分である	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されていない	4
5 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか (今年度の取り組みを『教育方法の工夫・開発』として具体的に示す)	教育課程 学科進捗表 講師会議議事録 教育課程編成 会議議事録	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が十分に行われている	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等がほぼ行われている	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が不十分である	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等がおこなわれていない	4
6 関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	実習要綱 実習指導要綱 実習承諾書	臨地実習計画が体系的に位置づけられており、臨地実習のための実習施設の確保ができています	臨地実習計画がほぼ体系的に位置づけられており、臨地実習のための実習施設の確保ができています	臨地実習計画がほぼ体系的に位置づけられているが、臨地実習のための実習施設の確保が不十分である	臨地実習計画が体系的でなく、臨地実習のための実習施設が確保できていない	4
7 授業評価の実施・評価体制はあるか	全講義科目の 授業評価結果	授業評価の実施・評価体制があり、全科目で実施し、その結果を活用している	授業評価の実施・評価体制があり、全科目で実施している	授業評価の実施・評価体制はあるが、実施が不十分である	授業評価の実施・評価体制ができていない	4

8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	静岡市附属機関設置条例 学校関係者評価会議議事録	学校関係者評価会議を開催し、職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れ、十分に活用している	学校関係者評価会議を開催し、職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れて、ほぼ活用している	学校関係者評価会議を開催し、職業教育に対する外部関係者からの評価を受けているが、その活用は不十分である	職業教育に対する外部関係者からの評価を受けていない。	4
9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	学則 学科試験及び成績評定に関する規定 既修得単位認定取扱い規程	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっており、教職員及び学生が理解している	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっており、教職員は理解しているが学生の理解が不足している	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているが、教職員及び学生の理解が不十分である	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっていない	4
10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	学生便覧 学科進捗表 国家試験対策計画表 チューター担当表	助産師国家資格取得のためのカリキュラム構成となっており、助産師国家試験合格に向けての指導体制が体系的に位置づけられている	助産師国家資格取得のためのカリキュラム構成となっており、助産師国家試験合格に向けての指導体制がほぼ体系的に位置づけられている	助産師国家資格取得のためのカリキュラム構成となっているが、助産師国家試験合格に向けての指導体制が不足している	助産師国家資格取得のためのカリキュラム構成ではなく、助産師国家試験合格に向けての指導体制が整っていない	4
11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	講義要綱 教員履歴書	「看護等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に則り看護教員を確保できている	「看護等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に則り看護教員をほぼ確保できている(不足部分に関しては研修を行っている)	「看護等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に則り看護教員の確保が不十分な専門領域があり、研修も行われていない	「看護等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に則り看護教員が全く確保できていない	4
12	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	講義委嘱状 講義承諾書 実習依頼書 実習承諾書 講義要綱	それぞれの分野に適した教員(非常勤講師を含む)を十分に確保するマネジメントができている	それぞれの分野に適した教員(非常勤講師を含む)を確保するためのマネジメントがほぼできている	それぞれの分野に適した教員(非常勤講師を含む)を確保するマネジメントに不足がある	それぞれの分野に適した教員(非常勤講師を含む)を確保するマネジメントができていない	4
13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力など資質向上のための取り組みが行われているか	臨床研修依頼及び証明書	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力など資質向上のための取組が十分に行われている	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力など資質向上のための取組が行われている	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力など資質向上のための取組が不十分である	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力など資質向上のための取組が行われていない	4
14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	学会参加計画書 学会・研修参加復命書 研究計画書 校内研修結果	職員の能力開発のための研修等が計画的に十分行われている	職員の能力開発のための研修等が行われている	職員の能力開発のための研修等に不足がある	職員の能力開発のための研修等が行われていない	4
評価	シミュレーション教育に関しては、8月1日に担当講師と清水病院看護師と昨年度の課題を活かし、エコーや出血等臨場感を調整した。 実習においては、学生個に応じた指導を実習指導者に対応している。分娩助産10例確保の為、学生が2か所の実習施設にて分娩助産実習を行っている。また、分娩数減少の為、分べん助産実習Ⅰの期間では、見学・実施できない技術等があり、分べん助産実習Ⅱに実施できるように調整していく必要がある。 現在学生から分娩助産実習Ⅰの振り返りを個別に面談している。実習体制の課題や、講義と実習の繋がり等、学生の意見・評価等を教務会議で検討していく。						

IV 卒業・就業・進学(助産学科)

令和6年度の目標:

①早期の動機付けにより、学生全員の進路が決定する。

点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1 就職・進学状況を把握し、分析しているか。	就職・進学希望一覧	就職・進学状況を把握・分析し、教職員で共有し指導に十分に役立てている	就職・進学状況を把握・分析し、教職員で共有し指導に役立てている	就職・進学状況を把握・分析が不十分である	就職・進学状況を把握・分析していない	4
2 国家試験取得のための対策が計画的に実施されているか	国家試験対策予定表 実施結果 学校日誌	国家試験取得のための対策を計画的に実施し、実施結果も教職員で共有し対策を修正している。	国家試験取得のための対策が計画的に実施されているか	国家試験取得のための対策が不十分である	国家試験取得のための対策が実施されていない	4
3 退学率の低減が図られているか	現在の学生数 学年担当による 個人面接記録	退学率の低減に向けての取り組みを計画し、教職員で十分に共有し実施している	退学率の低減に向けての取り組みを計画し、実施している	退学率の低減に向けての取り組みが不十分である	退学率の低減に向けて取り組みがない	4
4 卒業生・在校生の社会的な活躍状況を把握しているか	学生自治会活動状況 看護部と教員の 語る会議事録 学校日誌 図書室利用簿	卒業生・在校生の社会的な活躍状況を把握が十分にできている	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価の把握ができている	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価の把握が不十分である	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握していない	4
5 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか。	キャリア講座後 学生アンケート 情報処理室利用状況	卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に十分に活用している。	卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用している。	卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善への活用が不十分である	卒業後のキャリア形成への効果を把握しているが、学校の教育活動の改善に活用できていない	4
評価	学生が国家試験の問題に慣れるよう、5回の模擬試験の年間計画を立てて9月より実施している。7月までに助産師国家試験の過去問題集や参考書等を購入をし、学生がいつでも勉強に取り組めるようにしている。 早まる就職試験に対応するため、入学の書類に就職先の希望調査用紙を入れ、早期からの支援につなげた。また、昨年度の就職試験の内容や今年度の募集案内を1冊にまとめ、学生に就職試験の情報提供を行った。中部地区の助産師を増やしたいという本校の設立意義を伝え、個別面談を行いながら就職サポートを行い、6月末までに7名全員の就職先が決定した。 4月に卒業生との交流会を実施し、実習や国家試験対策についてイメージできたという回答が多く得られた。現在までに退学者や退学を検討する学生はいない。					

V 学生支援(助産学科)

令和6年度の目標:

① 学生が目標に到達するための方法を自ら考え選択でき、主体的に科目を履修することができるよう支援する。

点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	学生個人面接記録 図書室前 募集要項の掲示	学生が進路・就職に関する情報を自由に得ることができる体制がある。進路に関して、キャリア講座を行い、必要時に相談する窓口がある。	進路・就職に関する支援体制がほぼ整備されている	進路・就職に関する支援体制が不十分である	進路・就職に関する支援体制が整備されていない	4
2 学生相談に関する体制は整備されているか	年度末学生アンケート カウンセリング 計画および評価	学生が相談を希望した際に相談体制(学年担当(カウンセリング等)が整っている。学生のニーズを把握する体制が整っている	学生相談に関する体制がほぼ整備されている	学生相談に関する体制が不十分である	学生相談に関する体制が整備されていない	4
3 学生の生活への支援は行われているか (生活環境を生活への支援と表現を変えた)	学生調査票 個人面接記録 学年末アンケート	学生の生活への支援体制があり、個々の学生の状況に合わせて行っている	学生の生活への支援体制が整備されており、不備には対応している	学生の生活への支援体制が不十分である	学生の生活への支援体制がない	4
4 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	奨学金の受給状況・相談件数 静岡市立看護専門学校条例(第6条第7条) 静岡市立看護専門学校条例施行規則	学生に対する経済的な支援体制(奨学金に関する情報・授業料納付免除に関すること)が十分に整備されており、相談窓口がある奨学金以外の給付金制度を随時学生に提示している	学生に対する経済的な支援体制(奨学金に関する情報・授業料納付免除に関すること)が整備されており、教職員及び学生が知っている	学生に対する経済的な支援体制(奨学金に関する情報・授業料納付免除に関すること)が整備されているが、教職員及び学生の理解が不十分である	学生に対する経済的な支援体制が十分に整備されていない	4
5 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	健康管理規定 健康診断結果 綴り 学生感染症管理ファイル	本校規定の健康診査(年2回)が行われ、学生へ健康管理に関する指導を実施している。日々の学習に支障がないように自己管理を促している。臨地実習では、感染症等の罹患に関する指導を行い学生が実施できている	学生の健康管理を担う組織体制が整備され、活用されている	学生の健康管理を担う組織体制が整備されているが、活用が不十分である	学生の健康管理を担う組織体制が整備されていない	4
6 課外活動に対する支援体制は整備されているか	クラブ結成許可申請書 リスク対策マニュアル	課外活動に対する支援体制が整備され、教職員及び学生が理解し十分に活用されている	課外活動に対する支援体制が整備され、教職員及び学生が理解しほぼ活用されている	課外活動に対する支援体制の整備や、教職員及び学生が理解が不足し、活用が不十分である	課外活動に対する支援体制が整備されていない	4
7 家族と適切に連携しているか	静岡市立清水看護専門学校後援会則 個人面接記録	家族との連携について教職員及び家族が十分に理解し、随時の面談等により、家族と適切に連携している	随時の面談等により、家族と連携しているが、教職員や家族の理解に不足がある	家族の連携において、随時面談等の活用が不十分である	家族との連携の取り決めがない	4
8 卒業生への支援体制(資格取得・就職支援)はあるか	図書管理に関する内規 学外者図書室利用簿	助産師国家試験不合格者に対して、資格取得や就職支援の体制が十分にある。また、就職後に離職をした卒業生や進学希望者への支援体制が整備されている	助産師国家試験不合格者に対して資格取得や就職支援の体制が整っている	助産師国家試験不合格者や就職未決定の卒業生に対して、資格取得や就職支援の体制が不足している	助産師国家試験不合格者や就職未決定の卒業生に対して、支援の体制がない	4

9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	社会人からの要望	自己学習スペースの確保等により社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されており、社会人のニーズを把握し、改善する体制がある	自己学習スペース等の確保により社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されている	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備が不十分である	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されていない	4
10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	進学説明会復命書	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組を積極的に行っている	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組を行っている	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が不足している	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われていない	4
評価	ディプロマポリシーと到達目標を講義要綱に記載するとともに初回の講義で説明し、学生への意識づけを行った。入学後に担任教師・実習担当教師との面談を実施し、学生の状況を把握し講義・実習の支援に役立てている。学生間の人間関係等で学校生活や学習に影響するような相談に対しては、適宜教師が面談し対応している。 分べん介助実習前には、実習室の使用可能時間を伝えたと、学生同士が計画をたて早朝から登校して主体的に練習をする姿が見られた。 実習中の健康管理では、健康管理アプリの入力の徹底ができない学生もあり、後期実習に向けて意識づけが必要である。 分娩数の減少に伴い、今年度も分娩介助実習を1つの実習施設で行わず2施設で行う学生がいた。学生が互いの学びを発表・報告し共有できるよう、カンファレンスの日程調整等を行い、リモートを使つてのカンファレンスを5回実施した。 学習理解への支援として、個別の質問に関しては早急な対応を心がけている。卒業生との交流会では、学校生活について聞くことができ、有意義であったという意見が得られた。						

Ⅶ 学生募集(助産学科)

令和6年度の目標:

① 令和7年度の学生確保のため、効果的に助産学科の情報発信ができる。

点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1 教育理念・目標との一貫性から入学選抜についての考え方を示しているか	入学試験実施要領 募集要項 オープンキャンパス・進路相談会での説明	教育理念・目標との一貫性から入学選抜についての考え方を示しており、十分に周知している。	教育理念・目標との一貫性から入学選抜についての考え方を示しており、周知されている	教育理念・目標との一貫性から入学選抜についての考え方を示しているが、周知が不十分である	教育理念・目標との一貫性から入学選抜についての考え方が示されていない	4
2 入学者の選抜方法を示しているか	入学試験実施要領 募集要項 オープンキャンパス・進路相談会での説明	入学者の選抜方法が示され、職員及び受験者が十分に周知している	入学者の選抜方法を示し、職員は周知しているが、受験者には不十分である	入学者の選抜方法は示しているが、その周知について、職員及び受験者共に不十分である	入学者の選抜方法が明確に示されていない	4
3 入学者の選抜は公平性・妥当性を保っているか	入学試験実施要領(選考基準) 入試委員会議事録	入試委員会での入学者の選抜は選考基準に基づき、公平性・妥当性を保って行っている。	入試委員会での入学者の選抜は選考基準に基づき、公平性・妥当性を保って行っているが、職員へ周知がやや不足している。	入試委員会での入学者の選抜は選考基準に基づき、公平性・妥当性を保って行っているが、職員は理解していない	入試委員会での入学者の選抜は、公平性・妥当性が保たれていない	4
4 入学生募集にあたって、学校のPR活動を積極的に行っているか	オープンキャンパス 学校訪問資料 学校説明会参加資料 ホームページの状況	入学生募集にあたって、学校のPR活動を積極的に行っている	入学生募集にあたって、学校のPR活動を行っている	入学生募集の活動が不十分である	入学生募集にあたって、学校の募集活動を行っていない	4
評価	土曜日のオープンキャンパスが6月29日の1回のみのため、平日のオープンキャンパスを開催した。5月7日(火)、14日(火)、21日(水)、29日(水)、30日(木)の5日間で14名の参加があった。8名のアンケートが集まり、アンケート結果では、「演習の様子を見たことで受験・助産師学校に対するイメージがより膨らみ、助産師を目指すことへのモチベーションを上げることができた。」「演習の見学では学生同士がよくコミュニケーションをとっており、自分たちでもどうしてそうするのか気付くことができ、楽しそうだった。」等の意見があった。 6月29日(土)に実施したオープンキャンパスでは、43名の参加があった。34名のアンケートが集まり、「とても満足した」「満足した」の項目を合わせ100%という結果であった。アンケート結果では、「在校生や卒業生の話が聞けて、現実的にイメージができ、学校で学んで助産師になりたいと思った。」等の意見があった。病院紹介には参加者の38%が参加した。病院からは、当院を紹介し、知っていただく良い機会になったという意見があった。 助産学科の周知と学生確保に向け、募集要項を実習施設や近隣の学校を中心に配布した。ホームページ上で助産学科だよりを適宜更新している。助産学科だよりでは、学校生活がイメージできるよう、行事だけでなく講義や演習の様子も掲載している。					

Ⅸ 法令遵守(助産学科)

令和6年度の目標:

- ① 令和6年度の教育課程を規則通り実施する。

点検項目	評価資料	評価基準				評価点
		適切:4点	ほぼ適切:3点	やや不適切:2点	不適切:1点	
1 保健師助産師看護師学校養成所指定規則(以下指定規則と記す)・看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン(以下ガイドラインと記す)の遵守と適正な運営がなされているか	指定規則 ガイドライン 学生便覧 静岡県養成施設等指導調査結果 自己点検表	指定規則・ガイドラインの遵守と適正な運営を行っており、指導調査では指摘されない	指定規則・ガイドラインの遵守と適正な運営を行っており、指導調査ではほぼ指摘がない	指定規則・ガイドラインの遵守と適正な運営を行っており、指導調査では多くの課題が指摘される	指定規則・ガイドラインの遵守と適正な運営がなされていない	4
2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか *総務局コンプライアンス推進課より「静岡県内部統制基本方針」にのった内部統制の取り組みの推進について本校では「個人情報の適正管理」をテーマに取り組んでいく	静岡県情報セキュリティポリシー 静岡市立清水看護専門学校における倫理に係る取扱いについて 倫理に関する学習会 情報セキュリティ研修の受講率	個人情報に関し、その保護のための対策(規程等の整備、研修体制、チェック機構等)の実施状況を常に確認し、改善に努めている。	個人情報に関し、その保護のための対策(規程等の整備、研修体制、チェック機構等)について職員間で確認し、実施している。	個人情報に関し、その保護のための対策(規程等の整備、研修体制、チェック機構等)に不足がある	個人情報に関し、その保護のための対策(規程等の整備、研修体制、チェック機構等)がとられていない	4
3 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	自己点検・自己評価委員会計画 学校関係者評価会議計画 自己点検・自己評価結果 学校関係者評価会議による評価結果	自己評価の実施と問題点について、教職員で共有し、その改善を積極的に行っている	自己評価の実施と問題点について、教職員で共有し、その改善を行っている	自己評価の実施と問題点の改善への取り組みに不足がある	自己評価と問題点の改善を行っていない	4
4 自己評価結果を公開しているか	清水看護専門学校ホームページ 年報	自己評価結果を公開している			自己評価結果を公開していない	4
5 学校運営にあたって危機管理体制は整えられているか	学校便覧(リスク対策一覧表) 実習要綱 式典の危機管理について	リスク対策一覧表にのって実施し、実施前には職員間で確認をしている	リスク対策一覧表にのって実施しているが一部不備がある	リスク対策マニュアルはあるが、十分活用されていない	リスク対策マニュアルがない	4
評価	分娩助10例を確保するため、今年度より藤枝病院で分べん助産実習を行う学生が、7・8月に藤枝病院と済生会総合病院のローテーションで分べん助産実習を開始した。また、昨年度に引き続き11・12月に清水病院で分べん助産実習を行う学生が、7・8月に県立総合病院で実習を行った。「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」の、「助産師教育の基本的考え方、留意事項」に、助産学実習では「実習期間中に妊娠中期から産後1か月まで継続して受け持つ実習を1例以上行う。」と記されている。県立総合病院で分べん助産実習を行う学生は、11・12月に清水病院で継続事例の関わりを含めた分べん助産実習を行うため、清水病院での継続事例へのケアを戸惑うことなく経験できるようにする必要があった。清水病院で産後の指導を見学できるよう、県立総合病院と清水病院と調整を図り、学生は実習施設を移動して実習を行った。少子化で主たる実習病院の分娩件数が昨年度は一昨年度と比べ20%も減少する中で、実習施設は新人助産師を育てたい意向もある。分娩助10例の確保や継続事例の確保に苦労しており、入学者全員が10例の分娩助がでる体制の整備が必要である。					